

Aperitif

2017
8-9
vol.6

豊中の音楽と芸術に出会えるマガジン
[アペリティフ]

特集 1



Special Interview
小池博史

特集 2



小池博史的
宮沢賢治の世界へ

特集 3



秋にステキな
コンサートを

Column
コラム



プチフル
「文芸センターの秘密⑤」

Special Interview
vol.06
小池
博史

Hiroshi
Koike

Profile

●演出家・作家・振付家 ●茨城県日立市生まれ。一橋大学卒業。1982年『パパ・タラマラ』設立。以降、演劇・舞踊・美術・音楽等のジャンルを超えた全55作品の作・演出・振付を手掛ける。2012年に解散後、即『小池博史ブリッジプロジェクト』発足。現在までに8作品を制作しており、創造性を核に教育・発信・創作を三本柱とした連携プロジェクトを発信中。現在までに約40カ国で上演。海外アーティストとの創作や、国内外でのワークショップも数多い。



かの宮沢賢治の名作『注文の多い料理店』を斬新なダンス音楽劇へと生まれ変わらせたのは、国内外で活躍する演出家・小池博史による“ブリッジプロジェクト”。そんな様々な示唆が込められた物語を未体験のエンタテインメントへと昇華させた彼が、自身のライフワークとも言えるワークショップで、そして舞台で、豊中の地へと来訪する。あなたの中の知らないあなたが顔を出すような(!?), 素敵な非日常をもたらす試みについて、小池博史にたっぷり語ってもらった。

—— 2012年にスタートしたブリッジプロジェクトの出発点である『注文の多い料理店』ですが、初演時よりも今やる意義がある気がしてしまう、時代の怖さもあります。



「元々は2010年の12月に(宮沢賢治の故郷である)岩手県で公演をしたとき、“賢治はこういう空気感の中で生まれたのか”と実感して、やっぱり彼の作品をきちんと世に問かけないとダメだと思ったのが最初だったんです。そうしたら3.11があって…そもそもブリッジプロジェクトと名付けたのもそうなんですけど、今はいろんな意味で関係が途切れてしまい、対立が簡単に生み出される時代になってきた。その大きな原因は、近視眼的な発想しかできないこと。だからこそ、国境とか人種だけではなく、“時代”をどうつなぎ、未来を迎えるのか。そういう人間の“在り方”を提示したくて今までやってきました。だから古典の演者、演奏家もまた加えながら仕事をしています」

—— そもそも宮沢賢治作品は小池さんの中でどんな位置付けだったんですか？



「賢治モノは子供の頃に初めて読みましたが、ずっと残りますよね。それは人間が人間の

視点ではないところで書いているから。『注文の多い料理店』だったら動物、『銀河鉄道の夜』なら死者、『風の又三郎』では自然そのものからの視点で、ずっと心の底から何かを突き付けられている感じがしていました。なぜあの時代に彼がこういう物語を書いたのか、私自身がどうしても問い返す機会が必要だったのだと思います」

—— あと、今回の再演では音楽的な要素を強化するのが命題としてあったと。



「音楽というより“音”なんですけどね。音はリズムであると同時に“時間”なんですよ。結局、舞台は、空間と時間と身体をどうミックスさせるのかなので。今回は出演者3人に対して音楽は5人編成で豪華です。そもそもこの作品の発想のはじめには音楽家を5人使いたかったんですけど、念願叶って実施できるのですから、私自身が公演を迎える日を非常に楽しみにしています。例えば、嵐のシーンでジャンベ3台が一気に鳴るのを想像しただけで…やっぱりライブは、互いに呼吸し合いますからね。相互の呼吸とともにリズムが作られていく様は、本当にすごいものがあります。録音と違って生音って、強いコミュニケーション手段なので、当日はとても劇的になるのではないかと」

—— そして、今回は舞台に先んじてワークショップが行われるのもトピックです。



「ワークショップが面白いなあと思うのは、皆さんの感性が非常にアップするからです。やる前までは“私の人生、辛くてしょうがなかった”なんて言っていた人たちが、生き返っていくんですよ。そういう姿を見ると、みんな何かしら表現欲があり、ところが、その欲求は現代社会に生きていくと抑えられ、生きていかざるを得なくなる。

私の人生、
辛くてしょうがなかった
なんて言っていた人たちが、
生き返っていきんですよ。

日本では抑制は美德になる傾向が強いですからね」

—— 最後に読者の方々にメッセージをいただければ！



「いろんな社会情勢を考えると、初演より今の方がビビッドに響くということが1つ。それになんと言っても、音楽家がみんなすごいんですから。その方々が一堂に集まった瞬間の“凄み”をぜひ体感してほしいと思います。あと、出演者は動物役も人間役も両方やりますので、つまりは裏表ということなんですよ。ほんのちょっと仮面をかぶっただけでこれほど変わるのかという変幻自在の感じも、非常に面白いと思います」

—— これまでのお話を聞いていたら、当日は刺激的な舞台になることがすごく想像できました。

「ぜひ、いらしてください！」

Text by 奥“ボウイ”昌史
Photo by 渡邊一生(SLOT PHOTOGRAPHIC)

小池博史的「宮沢賢治」の世界へ。

すべてが混ざりあった先にある
見たことのない舞台を、ライブで体感せよ

舞台+

小池博史ブリッジプロジェクト (4館共同制作 新・ダンス音楽劇) 注文の多い料理店 2017

世界をまたにかけ、「空間、時間、身体」を等価にあつかう事で生まれるダイナミックな表現を追求する演出家・小池博史。
2012年に30年活動した「パパ・タラマラ」にピリオドを打ち、新たにスタートさせた「小池博史ブリッジプロジェクト」で魅せる宮沢賢治の代表作「注文の多い料理店」。
“身体”から生まれるダンスや音楽、空間、時間、そして物語…すべてが混ざり合った先にある、体感したことのない舞台。あらゆるものがデジタル化した世界で、私たちが“ライブ”で見るべきものはこれなのかもしれない。

作・演出・振付: 小池博史
音楽: 中川俊郎、藤井健介
出演: 小谷野哲郎、荒木亜矢子、大塚陽
演奏: 中川俊郎(ピアノ)、中村明一(尺八)、
下町兄弟(パーカッション)ほか

2017.12/3日

15:00開演(14:30開場)

《豊中市立ローズ文化ホール》C・D
全席指定 一般3,500円 club CaT 3,000円
学生1,500円※3歳以下入場不可

●club CaT先行: 8/23(水)~8/29(火)
●一般販売: 8/30(水)

サテライトイベント開催!

演出家・小池博史さんと一緒にダンスと演劇の手法を使ってからだの感覚を開放しませんか?

ワークショップ

ダンス音楽劇ワークショップ

■体験コース
~初心者でも大歓迎。演劇、ダンスの動きを体験してからだを開放します~

2017.9/7(土) 18:00~21:00

《大ホール》

●対象: 中学生以上、60歳未満 ●定員: 20名
※運動量があるため、60歳以上で参加希望の方は要相談

■しっかりコース

~ゆっくりとした動きを重ねて、からだへの気づきを取り戻しながら、短い作品を踊り、演じてみます~

2017.9/8(金) 18:30~21:30

《練習室》

2017.9/9(土) 10:00~15:00(昼休憩あり)

●対象: 高校生以上、年齢上限なし ●定員: 15名
※両日とも参加可能な方。

■参加方法 ①申込方法: 所定の申込用紙を豊中市立文化芸術センター窓口、FAX、郵送のいずれかで提出。(申込開始日: 8/9(水)10:00より) ②選考: 先着順。定員に達し次第受付終了。 ③参加料: 無料 ④その他: 未成年者が参加する場合は、申込用紙の保護者承諾欄に保護者の署名が必要です。参加にあたって動きやすい服装、くつ、水分を各自でご用意ください。(公演特設ブログ) <http://chumon2017.blogspot.jp/>

やってくるぞ芸術の秋!コンサートを聴くのにぴったりな季節。豊中文芸センターが送る珠玉のコンサートたち

クラシック+

歌謡曲から昭和の愛唱歌まで。木々のぬくもりに包まれた空間で聴く、こころに響く日本のうた。

にほんのうた Vol.1

紅葉、湯の町エレジー、シクラメンのかほり他

2017.9/6(水)

【昼の部】14:00開演 【夜の部】19:00開演 ※開場は各開演の30分前

《小ホール》C・D

全席指定 一般2,500円 club CaT 2,000円 ※未就学児入場不可



ピアノ: 城村奈都子

テノール: 畑儀文

シューベルト歌手
畑儀文がうたう
日本のこころ

クラシック+

アート・フィロソフィア番外編 作曲家・加藤昌則のここから始まるクラシック! スペシャルコンサート 夜な夜なクラシック

岩谷祐之(関西フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター)
北口大輔(日本センチュリー交響楽団首席チェロ奏者)
加藤昌則(作曲家・ピアニスト)



豊中だけのスペシャルトリオが彩る上質なクラシックナイト。
クラシック音楽はこんなにも面白いのです!!

リムスキー=コルサコフ(加藤昌則編曲) /
熊蜂の飛行~あるいは、悲しき蠅(はえ)の悲しき運命(さだめ)~
ビゼー/「アルルの女」第2組曲より「ファランドール」
ベートーヴェン/ピアノ三重奏曲 第2番より 他

※曲目は予告なく変更される場合がございます。

2017.9/27(水) 19:00開演(18:30開場)

《アควア文化ホール(中ホール)》C・D

全席指定 一般3,000円 club CaT 2,500円

学生1,000円(小学生~大学生) ※未就学児入場不可

クラシック

秋に聴く、「田園」。
これぞモーツァルトの響き。
華麗なるクラリネットの調べ。



©s. yamamoto



センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.3 指揮: 延原武春 クラリネット: 持丸秀一郎

ウェバー: 歌劇「オベロン」序曲
モーツァルト: クラリネット協奏曲 イ長調 K.622
ベートーヴェン: 交響曲第6番 へ長調 作品68「田園」

2017.9/30(日) 15:00開演(14:00開場)

《大ホール》C・D

全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円
A席3,500円 club CaT 3,000円

B席2,500円 ※未就学児入場不可 ※B席のclub CaT割引はございません。

Pick up
公演1

ヴァイオリン:坂口昌優 ピアノ:鶴見彩

公共ホール音楽活性化事業
坂口昌優ヴァイオリン・リサイタル
～はじける、うまれる、まちのおと～

2017.10/13(金) 18:30開演 (18:00開場)

《小ホール》C ●
全席指定 一般2,500円 club CaT 2,000円 学生500円
※未就学児入場不可
●club CaT先行:8/9(水)～8/13(日) ●一般発売日:8/16(水)

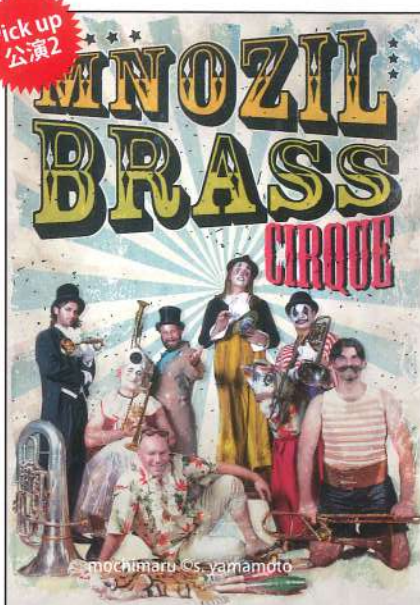
Pick up
公演2

FOTO: DANIELA MATEJSCEK

GRAFDESIGN: GREGOR WIEBE

MNOZIL BRASS
ムノツイル・ブラス～サーカス～

2017.11/21(火) 19:00開演 (18:00開場)

《大ホール》C ● ● ●
全席指定 S席6,000円 club CaT 5,500円 学生3,000円 ※未就学児入場不可
A席5,000円 club CaT 4,500円 学生2,000円
●club CaT先行:8/17(木)～8/23(水) ●一般発売日:8/24(木)

クラシック+

日本中を熱狂と爆笑の渦に巻き込む
究極のブラス・エンターテインメント。
世界で超人気の
彼らが豊中に襲来!

Pick up
公演3橋本さとし、真琴つばさ、壮一帆(ダブルキャスト)、昆夏美、村井良大 他
演出:白井晃

PARCO Produce
ブロードウェイミュージカル
アダムス・ファミリー
The Addams Family

あの一家が
豊中にやってくる!

2017.11/18(土) 13:00開演 (壮一帆)
18:00開演 (真琴つばさ)

2017.11/19(日) 13:00開演 (真琴つばさ)

《大ホール》保
全席指定 S席11,800円 A席9,800円 ※未就学児入場不可
●club CaT先行:8/29(火)～9/3(日)
●一般発売日:9/18(月・祝)

ミュージカル



©山岸伸

クラシック

豊中市民第九
2017.12/24(日) 15:00開演 (14:00開場)

指揮:飯森範範
管弦楽:日本センチュリー交響楽団
ソプラノ:石橋崇実 アルト:荒田祐子
テノール:清原邦仁 バリトン:田中勉
合唱:豊中市民第九合唱団
《大ホール》● ● ● ●
全席指定 S席5,500円 club CaT 5,000円
A席4,500円 club CaT 4,000円
B席3,500円 ※B席のclub CaT割引はございません。
●club CaT先行:9/16(土)～9/22(金)
●一般発売日:9/23(土・祝)



©武藤章

クラシック

開館1周年記念 オペラ・ガラ・コンサート
2018.1/7(日) 14:00開演 (13:00開場)

指揮:飯守孝次郎 ソプラノ:中嶋彰子、中村恵理
アルト:福原寿美枝 テノール:望月哲也 バリトン:晴雅彦、与那城敬
《大ホール》● ● ● ●
全席指定 S席6,000円 club CaT 5,500円
A席5,000円 club CaT 4,500円
B席4,000円 ※B席のclub CaT割引はございません。
●club CaT先行:9/16(土)～9/22(金)
●一般発売日:9/23(土・祝)



© Ivan Malý

クラシック

センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.5
2018.1/28(日) 15:00開演 (14:00開場)

指揮:小泉和裕
ワーグナー:歌劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より
第1幕への前奏曲
ワーグナー:ジークフリート牧歌 作品103
ベートーヴェン:交響曲 第3番 変ホ長調 作品55「英雄」
《大ホール》● ● ● ●
全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円
A席3,500円 club CaT 3,000円
B席2,500円 ※B席のclub CaT割引はございません。
●club CaT先行:9/11(月)～9/13(水)
※電話での予約は9月12日からとなります。
●一般発売日:9/14(木)

■チケット購入

●豊中市立文化芸術センター チケットオフィス
☎ 06-6864-5000
窓口・電話 10:00～19:00 休館日:月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始
●オンラインチケット(24時間購入可能)
<http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>
※メンテナンスの時間を除く●一般発売初日は、窓口・オンラインチケットで10:00より受付開始。残席がある場合、同日15:00より電話でもご購入いただけます。
■チケット発売日初日について
●club CaT先行初日 10:00よりウェブサイト、電話にて販売開始。
先行期間中は窓口での販売はございません。
●一般発売初日 10:00よりウェブサイト、窓口にて販売開始。
残席がある場合、同日15:00より電話でも販売開始。



©s.yamamoto

クラシック+

GONNA創設15周年記念
和太鼓×マリンバGONNAの
「夏だ!祭りだ!和太鼓だ!」
2017.8/8(火)

【朝の回】0歳からのGONNA! 11:00開演 (10:30開場)
【夜の回】GONNAコンサート 豊中スペシャル
18:30開演 (18:00開場)
《大ホール》● ● ● ●
【朝の回】全席指定 大人1,000円
※【朝の回】の会員割引はございません。
子ども500円(中学生まで) ※3歳未満は観覧料無料
【夜の回】全席指定 一般2,000円 club CaT 1,800円
小・中学生 500円 ※未就学児入場不可

クラシック

センチュリー
夏休みファミリーコンサート2017
2017.8/18(金)

15:00開演/19:30開演 (1日2回公演)
※各回とも開演は開演の1時間前
《大ホール》● ● ● ●
全席指定 500円 ※3歳以下入場不可 (4歳児より有料)

クラシック

日本センチュリー交響楽団リサイタルシリーズ Vol.2
北口大輔チェロリサイタル (同楽団首席チェロ奏者)

2017.8/23(水) 19:00開演 (18:30開場)
《小ホール》● ● ● ●
全席指定 2,500円 club CaT 2,000円
※未就学児入場不可



©2016「湯を沸かすほどの熱い愛」製作委員会

演劇

プリンス・オブ・ストライド
THE LIVE STAGE エピソード4
2017.8/26(土)27(日)

26日 ①13:00開演 残席僅少 ②18:00開演 残席僅少
27日 ①12:00開演 残席僅少 ②16:00開演 売切
※客席開演は開演の30分前。
※ロビー開演は各回開演の1時間30分前。
《大ホール》● ● ● ●
全席指定 1階席7,000円 2階席6,000円
※2階席は1階客席内のお芝居は見えませんが、予めご了承ください。
※未就学児入場不可

映画

とよキネマ 秋「湯を沸かすほどの熱い愛」
上映時間:125分
2017.10/6(金)
【午前の回】11:00上映 【午後の回】14:30上映
※各回とも開演は上映の15分前
《アクア文化ホール(中ホール)》● ● ● ●
全席自由 一般1,000円 club CaT 900円
ペア券1,800円 club CaT 1,600円

クラシック

センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.4
2017.11/23(木) 15:00開演 (14:00開場)

指揮:アラン・プリバエフ ヴァイオリン:成田達輝
チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35
ベートーヴェン:交響曲第7番 イ長調 作品92
《大ホール》● ● ● ●
全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円
A席3,500円 club CaT 3,000円
B席2,500円 ※未就学児入場不可
※B席のclub CaT割引はございません。

特典1. 優先購入

club CaT会員なら先行予約で、良い席を、いち早く
※先行予約は文化芸術センター・ウェブサイト、電話のみ
※1公演につき1名4枚まで

特典2. 優待価格チケット

club CaT会員だけの優待価格で、お得に楽しむ
※1公演につき1名4枚まで
※公演により割引がない場合もございます。

特典3. 楽しい情報

届いたときから舞台が始まる
情報誌「aperitif」(アペリティフ)を隔月で
※その他、日本センチュリー交響楽団コンサートの割引など様々な特典も!

club CaT
club Culture and Arts of Toyonaka

クラブキャット会員募集中!!

- 年会費:1,500円(税込) (入会日～2018年3月31日まで)
- ※club CaTは年度会員
- 入会金:無料 ●入会方法:豊中市立文化芸術センター
窓口・ウェブサイト・郵便振替から

「Love Stone Project」- Toyonaka 「富長敦也 つながる彫刻展」

2017.9/27(水)～10/15(日) ※10/2、10/10は休館

11:00～19:00 ※15日(日)は15:00終了

《豊中市立文化芸術センター (展示室・多目的室)》

入場料:無料

2016.10/10(月・祝)にプレオープンした文化芸術センターから豊中市内各所を巡り、みんなで磨いたハート型の石～Love Stone～が帰ってきます!世界中で、世界中の人たちが磨いたLove Stoneとともに展示されます。また期間中、富長敦也氏とゆかりのあるゲストを迎えたギャラリートークや、楽しいワークショップも開催。詳しくは豊中市立文化芸術センターWEBページをご覧ください。



ロビーコンサートのご案内

Vol.4 日本センチュリー交響楽団 クラリネット五重奏

2017.9/5(火) 18:30開演(18:15開場)

《大ホールロビー(ホワイエ)》

クラリネット:持丸 秀一郎

ヴァイオリン:西川 茉莉奈、道橋 倫子

ヴィオラ:飯田 隆、チェロ:渡邊 弾楽

9/30に開催されるセンチュリー豊中名曲シリーズ Vol.4にソリストとして出演する持丸秀一郎をはじめ、日本センチュリー交響楽団楽団員による室内楽の調べをご堪能ください。

モーツァルト作曲:クラリネット五重奏曲 変ロ長調K.516Cほか

当日先着30名



豊中市立文化芸術センターを
もっと知ろう!

Petit four
Part 5

2階キッズルーム

keyword: キッズトイレ(きっずといれ)

このコーナーでは、豊中文芸をちょっとだけ深く、
ちょっとだけ(むしろ超)マニアックに知っていただくためにオススメのスポットをご紹介します。

2階回廊ギャラリーを進み、ミーティングルーム1からさらに左の通路を進むと、キッズルームがあります。小さなお子さんとお母さん、お父さんが楽しく遊べるスペースとして設置されたキッズルームにも、様々な意匠や配慮が行き届いています。入室してまず目に入るのは、向かって左手のブロック壁にある窓。床から高さ45～75cmの位置に、ブロック2段分をくり抜いて設置されています。これは小さなお子さんでも窓の外の景色を楽しめるようにとの工夫です。窓の外はエントランスとピロティを見渡せるようになっており、来館する人々を秘密基地から覗いているようなワクワクし

た気分になさしてくれます。

もうひとつの特徴は、キッズトイレ。2歳～5歳くらいのお子様の身長に合わせたサイズのトイレやおむつ替えスペースも設置されています。

キッズルームは、原則として開館日の9:00～20:00に開放しています※。また、文化芸術センターは豊中市の「赤ちゃんの駅」に登録されていますので、授乳やおむつ替えでもお気軽にお越しください。

※文化芸術センター催事の状況により、ご利用いただけない場合がございます。ご来館前に必ずお電話にてご確認をお願いいたします。



窓の高さに注目



キッズトイレ

●お問い合わせ

豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 豊中市曾根東町3-7-2

TEL.06-6864-3901(代表)

受付時間/9:00～20:00

休館日/毎週月曜日(祝日と重なった場合は翌平日)

●詳しくはWEBサイトで

<http://www.toyonaka-hall.jp/>



豊中市立ローズ文化ホール

〒561-0855 豊中市野田町4-1 TEL.06-6331-7961

受付時間/9:00～20:00 休館日/毎週火曜日(祝日と重なった場合は翌平日)

●交通のご案内

■文化芸術センター

●阪急宝塚線「曾根」駅下車
東へ約300メートル(徒歩5分)
※地下に有料駐車場がございますが、駐車可能台数に限りがございます。ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は初めの30分は無料。その後30分毎100円。

■ローズ文化ホール

●阪急宝塚線「庄内」駅下車
北へ約500メートル(徒歩10分)
※地下に有料駐車場がございますが、駐車可能台数に限りがございます。ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は初めの30分は無料。その後30分毎100円。

●アクセス

